

松川北小学校ランドデザイン

【子どもの心や体を育む地域・子どもが安心して通学することができる地域・学校の教育活動を支えてくださる地域】子どもは地域の宝

【松川町教育委員会の方針】

探求的・主体的な
学びの推進

多文化共生と
国際理解教育の充実

地域と共にある学校づくり
の推進

子どもの育ちの切れ目の
ない支援

教育に係る経済的負担の
軽減

学びが循環する
社会づくり

【松川北小学校コミュニティスクール】 ～あいさつができる子いっぱいの上片桐（仮）～
【運営委員会】 - 北小支援ボランティア（①安全・安心 ②読み聞かせ ③ふるさと学習支援 ④環境支援）

【学校目標】 学び合い、認め合い、みんなが伸びる松川北小学校

重点目標

①自分の考えをもち、発表しあい、練り上げることができる子どもの育成
(知)

②相手の気持ちを考えられ、自他のよさやちがいを認めることができる子どもの育成
(徳)

③自己を振り返り、心身を鍛え自律的に生きることができる子どもの育成
(心体)

【学ぶ力を伸ばします】

- 松川北小スタンダード20による授業改善
- ITC教育、外国語活動の充実
- 全校ドリルによる基礎基本の徹底
- 学び合いの時間：1授業10分
- 授業の終末でついた力の見届け
- NRT・全国学力状況調査目標値：全国平均5点以上

- 体験的な活動の充実
行事や生活・総合的な学習の時間で育む共感・達成感・連帯感
- 縦割り活動の充実
- 豊かな感性の醸成
読み聞かせ・読書、合唱 全校俳句
- 居場所のある学級づくり

- 体育・遊びで育む基礎体力の向上
- 見つけ清掃（無言・協力）
- 地域講師や他校との交流等から育む郷土愛
- メディアリテラシー啓発
- 相談活動の充実
- 失敗体験と向き合う
- 徒歩登校の推奨

【生きる力を伸ばします】

教育活動推進の土台

- 職員の資質向上（専門性向上、危機管理意識、非違行為撲滅、）
- だれもがわかる授業環境の推進（授業のユニバーサルデザイン化）
- 特別支援教育の視点の重視（子ども理解・支援）
- 地域・家庭との連携